

人と緑 心ふれあう交流のまち

朝来市

議会だより



VOL. 13



▲議長の選挙を投票で行いました。



▲議長就任のあいさつを行う坪内一由議員

新体制が決まる

■第17回(11月)臨時会

新しい議会構成 2~3

常任委員会・意見書 4

平成19年12月5日発行

発行 兵庫県朝来市議会
編集 議会広報特別委員会
TEL 079-672-6129
FAX 079-672-4041

議長に坪内一由議員 副議長に安福英則議員を選出

会の構成が決まりました

■ 議会は、11月1日に臨時会を開き、任期満了に伴う常任委員・議会運営委員の選任、申合せに基づく正副議長・一部事務組合議会議員・監査委員・議会広報特別委員の選出を行ったほか、議員から意見書2件が提案され、1件を可決し、1件を所管の委員会に付託しました。

(※可決された意見書の名称・要旨は、4ページに掲載しています。)



市民に信頼され
支持される
議会運営を求めて

議長
坪内一由

過日の臨時会において、議員各位のご推挙により、議長に就任することになりました。

微力ではありますが、これまで2年間梶原前議長の下で、朝来市内外において各種研修や会議で多くのことを学んできました。

この経験を糧として、議長の職務に専念し、市民から信頼され、支持される議会運営に努めてまいり所存であります。

朝来市も合併から3年目の半ばを過ぎ、民意をどのように選択し、当局側の提出案件をどうチェックするか、難しいところではありますが、議員各位の協力を得ながら、是々非々の立場で頑張りたいと思っています。

直近の行政課題としましても、朝来市の医療体制確保、新庁舎建設問題、保育所・幼稚園を含めた幼児教育・保育の問題、厳しい財政状況から行財政改革の断行問題等々、議会課題としても、議員定数問題は避けて通れない課題であります。

会派制の政策集団としての効果を発揮し、民意を反映した政策提言ができるよう皆さんと共に頑張りたいと考えています。

今後とも、皆様方のご指導・ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。



時代の変化に
対応し、
機動性のある議会
を目指して

副議長
安福英則

過日の臨時会において、議員各位のご推挙により、副議長に就任することになりました。

微力ではありますが、これまでの経験を生かし、一年間全力で副議長の職責を勤め上げたいと存じます。

自治体の財政状況が年々厳しさを増すにつれ市民サービスへの影響が懸念される中、時代の変化のスピードに対応できる機動性のある議会を目指し、朝来市の地方分権時代の自治体経営にふさわしい体制づくりに尽力したいと考えています。

また、会派制による議会運営も一年経過し、今後はより充実した活動と効率的な議会運営が望まれるところであり、それぞれの会派による研究、調査が提言として今後市政に反映されることを期待しています。

国政も衆参のねじれに代表される状況であり、今後、地方と都市部の格差是正に具体的にどのような対策が実施されるのか見守りながら、地方の声を議会として発信することや、国政や県政に施策としての提言もできるよう、努力して参ります。

今後とも、皆様のご指導ご支援をよろしくお願い申し上げます。

11月臨時会

新しい議



◀副議長選挙も投票で行いました。

議会の構成

議長 坪内一由
副議長 安福英則

◎委員長
○副委員長

※委員会・一部事務組合については、正副委員長を除き議席番号の順です。

議会運営委員会	
◎	鈴木逸朗
○	上谷廣志
	村田公夫
	山本正之
	小谷友信
	能見勇八郎
	上道正明
	横尾正信
	長野梅二

総務	
◎	吉田富郎
○	上道正明
	鈴木逸朗
	木村圭介
	波多野優勝
	佐藤勝二
	長野梅三
	藤次正三
	坪内一由

文教民生	
◎	小谷友信
○	村田公夫
	太田則之
	岡田和之
	斉藤知行
	渊本利信
	梶原博司
	丸尾行子
	安福英則

産業建設	
◎	大田垣強
○	山本正之
	藤原敏信
	能見勇八郎
	上谷廣志
	横尾正信
	中島利信
	西川克己

特別委員会	
議会広報	
◎	淵本 稔
○	岡田和之
	大田垣強
	波多野優勝
	佐藤勝三
	藤次正三
	吉田富三郎
	丸尾行子

一部事務組合議会議員	
南但広域行政事務組合	
	太田則之
	藤原敏信
	渊本 稔
	横尾正信
	坪内一由

公立豊岡病院組合	
	斉藤知行
	波多野優
	上道正明
	上谷廣志

会派の構成

◎代表者



議会選出監査委員

佐藤 勝

せいふうかい 清風会	
◎	安福英則
	山本正之
	吉田富郎
	斉藤知行
	渊本 稔
	上道正明
	藤次正三
	西川克己
	能見勇八郎

りっしかい 立志会	
◎	長野梅二
	波多野優
	坪内一由
	梶原博司
	中島利信
	小谷友信
	横尾正信
	丸尾行子

みどりのきずな 緑の絆	
◎	木村圭介
	太田則之
	大田垣強
	村田公夫

にほんきょうざんとうぎいんだん 日本共産党議員団	
◎	藤原敏信
	岡田和之
	鈴木逸朗

あさごしきかいこうめいとう 朝来市議会公明党	
◎	佐藤 勝
	上谷廣志

意見書を提出しました

■朝来市議会では、9月はじめに豊岡病院組合管理者あてに医師確保に関する意見書を提出しましたが、医師の絶対数が不足する中での対応は、兵庫県の派遣医師が確保できない限り困難とのことから、11月臨時会で、議員提案による意見書を可決し、兵庫県へ提出しました。意見書の内容は、次のとおりです。

朝来市の安心・安全な医療体制確保に関する意見書

公立梁瀬病院においては医師3名体制への移行に伴う救急医療の停止、夜間診療の中止が9月より実施され、さらに救急についても、市内2病院で約50%の対応が出来ていたものが、公立梁瀬病院の救急医療停止により、これまで以上に管外の病院に頼らざるを得ない状況下であり、今、朝来市の医療は大きな不安の渦中にあります。

よって、兵庫県におかれましては、医療は安心・安全が基本であるという原則のもとに、医師数和田山7名と梁瀬3名体制を確保・堅持し、可能な限り医師の確保による充実と救急に対する不安を払拭する体制構築を進めるためにも、県派遣医師の増配置を強く要請します。

一部事務組合議会の報告

公立豊岡病院組合議会

平成19年第3回定例会
9月5日～27日

平成18年度決算について、決算特別委員会の審査結果に基づいて審査され、認定されました。
収益的収入総額 171億6,781万円
収益的支出総額 105億8,663万円
収支差し引き 14億1,883万円の赤字決算となりました。

平成18年度決算が認定されたほか、19年度電算事業特別会計補正予算などが審議され、いずれも承認されました。

南但広域行政事務組合議会

第91回定例会
10月2日

このほか、条例2件及び補正予算が審議され、いずれも可決されました。

平成18年度歳出決算額 一般会計 8,373万円
電算事業特別会計 2億3,983万円
休日診療所特別会計 1,307万円
(万円で未満四捨五入)

常任委員会の構成が変わりました

総務会 常任委員会

- 藤次正三
- 長野梅二
- 木村圭介
- 佐藤勝
- 鈴木逸朗
- 坪内一由
- 吉田富郎
- 上道正明
- 波多野優



文教民生 常任委員会

- 安福英則
- 梶原博司
- 丸尾行子
- 太田則之
- 岡田和之
- 淵本稔
- 小谷友信
- 村田公夫
- 齊藤知行



産業建設 常任委員会

- 能見勇八郎
- 上谷廣志
- 中島利信
- 横尾正信
- 西川克己
- 大田垣強
- 山本正之
- 藤原敏信



寄附行為やあいさつ状の禁止

議員は、公職選挙法によって、選挙区内での寄附行為や年賀状などのあいさつ状を出すことが禁じられています。

■寄附行為の禁止

議員本人が自ら出席する結婚式での祝儀、葬儀での香典等を除き、寄附行為は禁止されています。

■あいさつ状の禁止

答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、暑中見舞状等、時候のあいさつ状を出すことは禁止されています。